

学校外の人材を活用したキャリア教育実践モデル

学年 6 教科・領域 社会 単元・題材等 世界の平和と日本の役割

単元・題材等の目標 我が国の国際交流や国際協力の様子、及び国際連合の働きに関心を持ち、世界平和の大切さと世界の中での日本の役割について理解する。
 ニュース、写真、地図、統計グラフ等の資料や聞き取りから、我が国が世界平和や発展のために大きな役割を果たしていることについて考える。

○活用できる学校外の人材と内容等

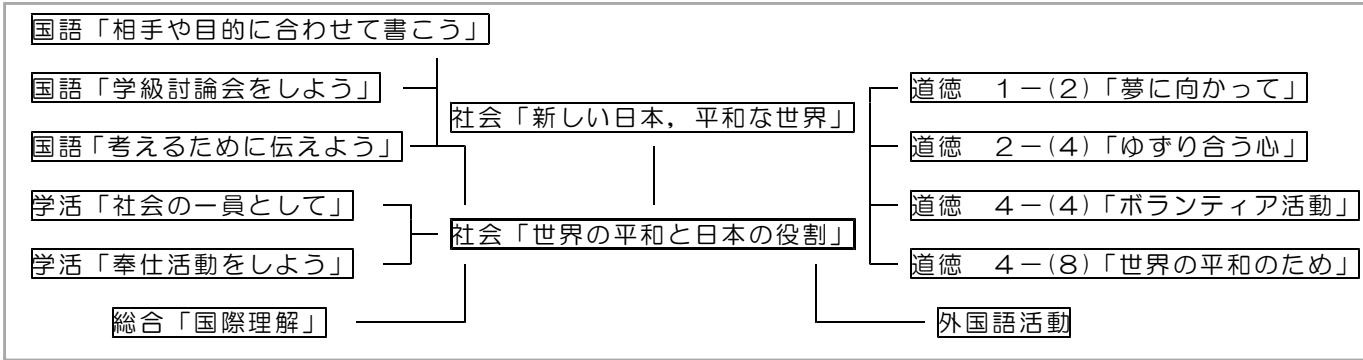
世界で活動していた人（青年海外協力隊、NPO、政府、自治体、企業などの人）
 ＊来校してもらい、どこの国や地域でどのような仕事や活動をしていたか、国や地域の様子、自分の役割について話してもらおう。

○キャリア教育の視点から本単元・題材等で育成することが期待される能力・態度

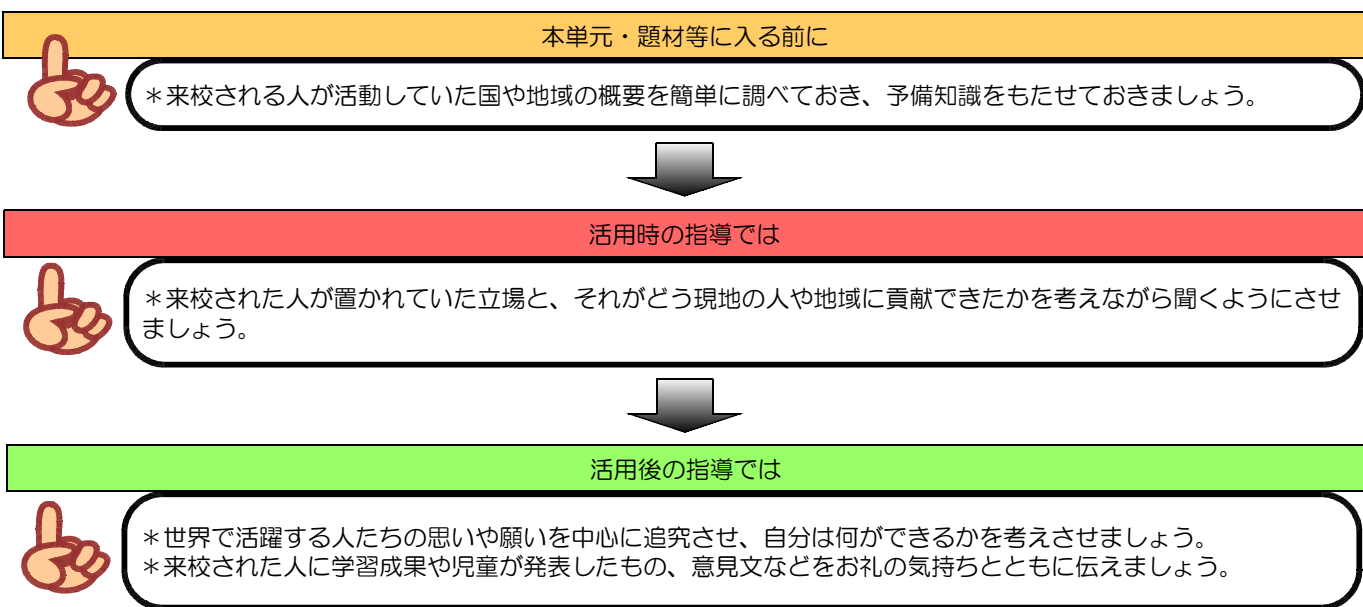
＊太字は、学校外の人材活用により育成が期待できる能力・態度

- ・話し合いなどに積極的に参加し、自分と異なる意見も理解しようとする。 **【自他の理解能力】**
- ・**世界で活躍する人々の仕事の様子やその変化が分かる。** **【情報収集・探索能力】**
- ・調べて分かったことや気付いたことを個人やグループでまとめ、発表する。 **【情報収集・探索能力】**
- ・話を聞いたり学習したりしたこと、生活や職業との関連を考える。 **【職業理解能力】**
- ・**世界で活躍する人々の話から、その役割についての大切さが分かる。** **【役割把握・認識能力】**
- ・**世界で活躍する人々の話を参考にして、自分の将来の生き方を考える。** **【計画実行能力】**

○キャリア教育の視点からの他教科・領域との関連



○学校外の人材を活用するポイント



○学校外の人材を活用する指導の流れ

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> ●学習する単元について知る。 ●話をしてくれる人が活動していた場所を地図帳で確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校社会の最後の単元であること、これからの日本や世界について考えていくことを伝える。 ○来校される人が活動していた国や地域、立場等を簡単に説明しておく。
<div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; display: inline-block; padding: 5px;">活用前の指導</div>	
<p>次の社会の時間に、〇〇の国で活躍されていた〇〇さんが来て話をしてくれます。〇〇はどこにあるのか、地図帳で調べてみましょう。</p>	

評価の観点 ・来校される人の活動に関心をもつ。

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> ●はじめのあいさつをする。 ●来校された人の話を聞く。 【情報収集・探索能力】 【役割把握・認識能力】 ●感想を発表し、終わりのあいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○来校された人の紹介をし、あいさつをさせる。 ○どのような仕事や活動をしていたのか、その人の役割とそれが現地の人や地域、世界にどのように貢献したかを考えながら聞かせる。 ○さらに詳しく聞きたいことがあったら質問させる。 ○自分とのかかわりで話を聞いた感想を発表させ、お礼のあいさつをさせる。
<div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; display: inline-block; padding: 5px;">活用時の指導</div>	
<p>①世界で活躍する人々を招いて話を聞こう ◆世界で活躍する日本人の人々に関心を持ち、詳しく調べる計画を立てる。</p> <p>こんな仕事をしていたんだ。大変なことがたくさんあったんだ。だけど、その地域の人たちのために役立っていたんだ。</p>	

評価の観点 ・来校された人の話から、仕事や活動の様子、役割や意義が理解できる。
 ・来校された人の話から、自分とのかかわりが考えられる。

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> ●課題について、資料などから調べる。 ●調べたことを発表し、世界の平和に必要なことを話し合う。 【自他の理解能力】 【情報収集・探索能力】 ●調べたことや発表を聞いて、世界の平和に大切なことは何かを考え、意見文にまとめる。 【職業理解能力】 【計画実行能力】 	<ul style="list-style-type: none"> ○調べる内容を明確にしてから調べる活動に取り組みさせる。 ○それぞれの発表を整理させ、それをもとに話し合わせる。 ○学習したことと自分の考えを結び付けてまとめさせるようにする。 ○調べたことと自分の生活とのかかわりや将来のことについて考えましょう。
<div style="border: 1px solid gray; border-radius: 10px; display: inline-block; padding: 5px;">活用後の指導</div>	
<p>②青年海外協力隊、ユニセフ、国連と平和、国旗と国歌、国際紛争、環境問題などについて調べよう ◆上記から1つ2つを選び、活動の内容や目的を調べ、まとめる。</p> <p>③調べたことを発表しよう ◆調べたことを発表し、世界の平和に大切なことを話し合う。</p> <p>④これからの世界、これからの日本を考えよう ◆世界の平和に必要なことや、自分たちにできることを話し合う。</p> <p>世界で活動する人々の思いや願いについて考えましょう。</p> <p>こんなことを考えて活動しているみたいだよ。大変なこともあるけど、やりがいも大きいみたいだ。 自分たちもこんなことを心掛けたい。自分にもできることをやっていきたい。</p>	

評価の観点 ・世界で活躍する人々の活動から、その思いや願いを追究することができる。
 ・世界の平和に大切なことを考え、まとめることができる。